

新潟市新津斎場 指定管理事業報告書

平成 28 年度 実施内容

事業計画内容	実施内容
地域・地域経済への貢献	新津斎場を考える会の供養会及び会合に参加し、情報交換を行いました。
個人情報保護のための方策	昨年度に続き、業務で使用した書類はシュレッダー処理を行いました。PC にはパスワード保護及びセキュリティー対策を実施。
職員研修及び育成の方法	新潟県内の事業所（白根斎場、糸魚川市斎場）とのミーティングを月 1 回開催し、情報共有と相互研修を行いました。 北信越地区エリアでの責任者ミーティング（年 1 回）を実施し、広範囲での情報共有を実施しました。
職員配置の考え方	経験者を責任者として配置し、管理指導を行いました。また、他斎場と連携し、欠員時には応援態勢を取り対応しました。
職員の雇用・労働条件	タイムレコーダーによる勤務管理を実施しました。
施設管理の方策	定期業務を計画的に実施しました。昨年度に続き、日常点検に注力し、業務中に気付いた点などは、ノートに記載し、職場内で共有して改善しました。
要望や苦情に対する対応	利用者アンケートを場内設置のほか、ハガキによる回答収集を行い、4 月から 3 月末までに 246 通の返信を頂きました。
災害に対する対応	消防訓練、避難訓練を実施（7 月 25 日・1 月 11 日）新潟市白根斎場と合同で AED 取扱研修（2 月 22 日）
事故防止と発生時の対応	本社教育指導係が、マニュアルをもとに職員への指導を行いました。
経費縮減の具体的な取り組み方法	節電、節水を心掛け、こまめな電源 OFF などを行いました。
斎場業務に関する基本的な考え方	丁寧な対応を心掛け、お困りの利用者には職員から声掛けを行いました。葬祭事業者との意見交換会を実施しました。
利用者平等利用の確保	予約システムの運用を適正に実施しました。
利用者への配慮の基本的な考え方と取り組み方法	利用者に安心感や信頼感を持っていただけるように、トイレや待合室の日常清掃、外構の落ち葉清掃、除草を行いました。